

**製品名: RoXaN ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17330**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	111kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ZC3H7B
別名	ZC3H7B; KIAA1031; Zinc finger CCCH domain-containing protein 7B; Rotavirus 'X'-associated non-structural protein; RoXaN
遺伝子 ID	23264.0
SwissProt ID	Q9UGR2
免疫原	抗血清はヒト ZC3H7B 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 851-900

**背景**

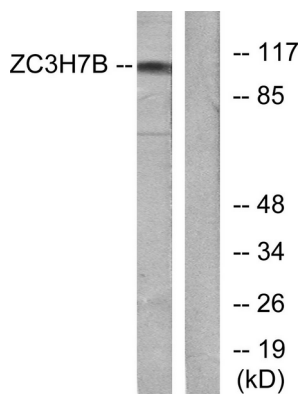
この遺伝子は、テトラトリコペプチドリピードドメインを含むタンパク質をコードしています。このタンパク質は、ロタウイルスの

非構造タンパク質 NSP3 とも相互作用します。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],類似性: C2H2 型ジンクフィンガーを 1 つ含む。類似性: TPR リピートを 3 つ含む。類似性: C3H1 型ジンクフィンガーを 4 つ含む。細胞内局在: ロタウイルス A 感染により核局在が減少すると考えられる。サブユニット: LD モチーフを介して、ロタウイルス A の NSP3 (コイルドコイル領域を介して) と相互作用する。

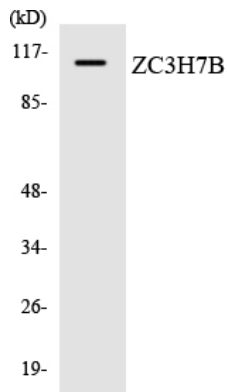
## 研究分野

-

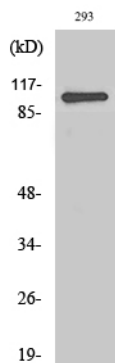
## 画像データ



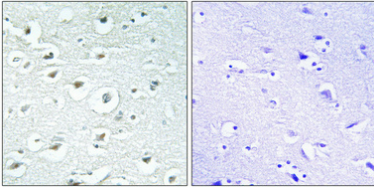
ZC3H7B 抗体を用いた 293 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



ZC3H7B 抗体を使用した HUVEC 細胞からの溶解物のウェスタンブロット分析。



RoXaN ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタンブロット分析。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。